

第3次大分市文化・芸術振興計画 第2回策定委員会概要

| 項 目 | 内 容 |
|------|---|
| 開催日時 | 令和6年8月27日（火）10:00～12:00 |
| 会 場 | 議会棟4階 全員協議会室 |
| 出席者 | 根之木委員長、三浦副委員長、伊藤委員、尾野委員、椎葉委員、塩川委員、高木委員、高橋委員、泊委員、野村委員、弓場委員、永田企画部長、高田教育部長 |
| 次 第 | 1 開 会 2 議 事 (1) 第3次計画の基本理念について (2) 第3次計画の骨子について 3 その他 4 閉会 |

【概 要】

議事（1）第3次計画の基本理念について

■事務局より説明

1. 基本理念の方向性について

基本理念を検討するあたり、国の文化芸術推進基本計画などを参考に、文化・芸術が有する「本質的価値」「社会的・経済的価値」について事務局から説明。

2. 基本理念検討シート【集計結果】

基本理念について、各委員からの事前提案及び集計結果を事務局より説明。上記1の基本理念の方向性及び集計結果の内容に基づき、各委員にご意見等を伺った。

■質疑応答

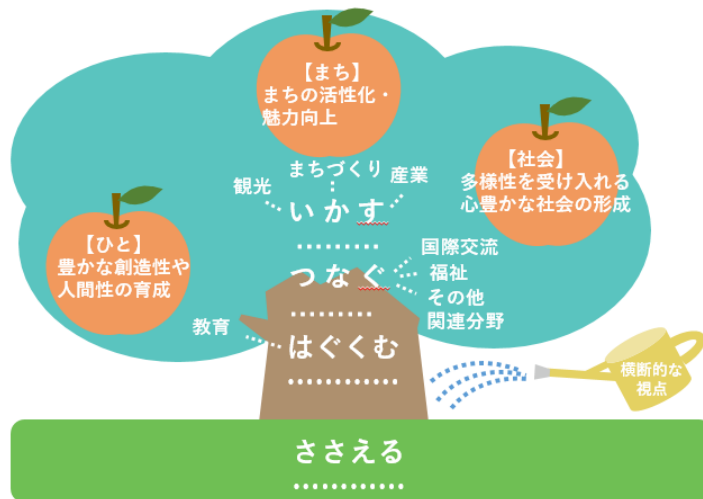
| | |
|------|---|
| 各委員 | （基本理念について各々ご意見をいただく） |
| 事務局 | ご意見をいただく中で、事務局で持ち帰らせていただき、委員長、副委員長、他の委員にもご相談の上で、次回11月の第3回策定委員会にて案の決定を行いたいと思うがよろしいか。 |
| 委員一同 | 承知した。 |

議事（２） 第３次計画の骨子について

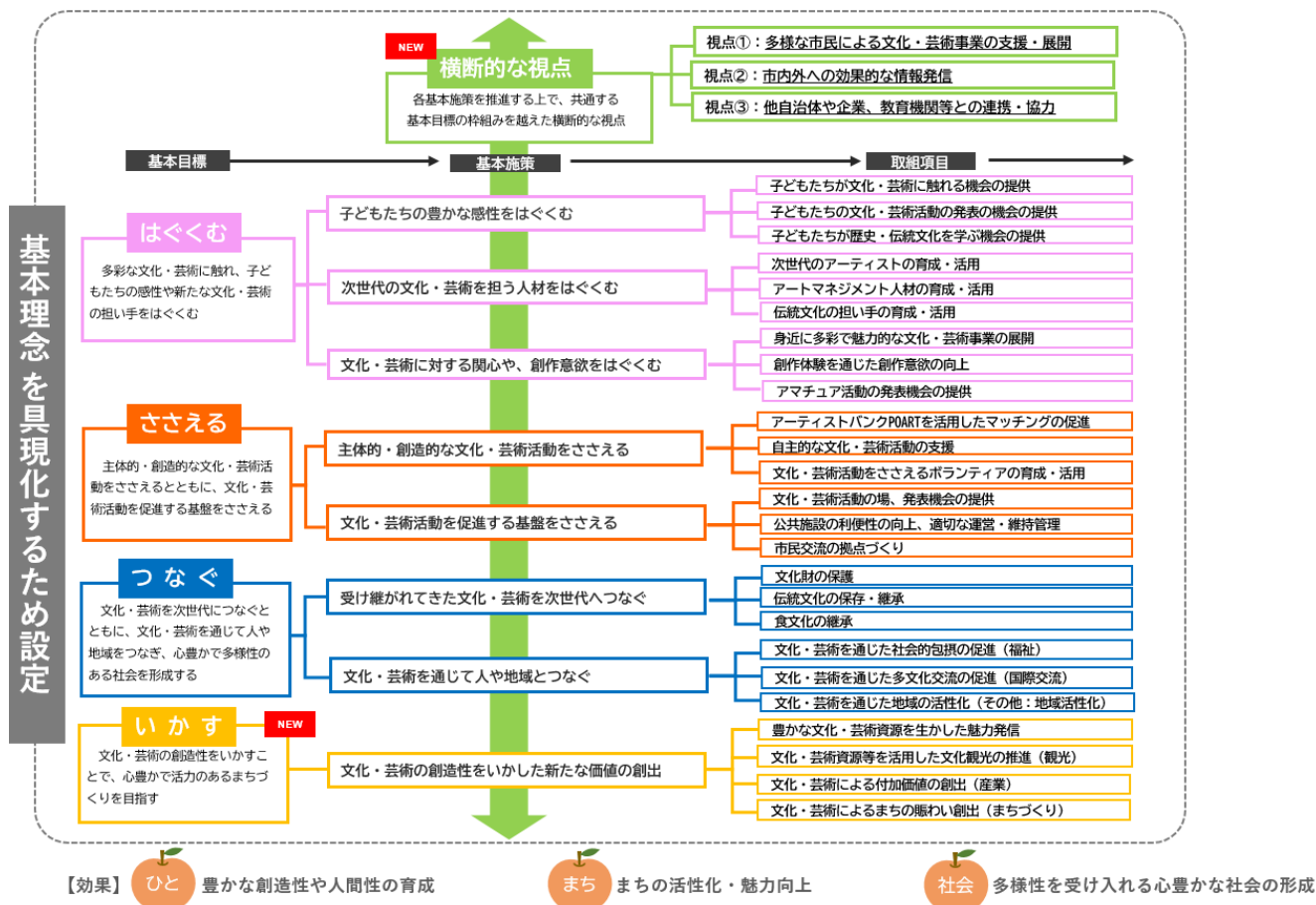
■事務局より説明

事務局から第３次計画の策定における国の動向などのポイントおよび、大分市文化・芸術におけるアンケート調査の要点を説明し、それらを踏まえた第３次計画の骨子（案）について提案。

（資料抜粋）第３次計画のイメージ図（案）



（資料抜粋）第３次計画の体系図（案）



■ 質疑応答

| | |
|-----|--|
| 委員 | 文化振興課以外の多くの課が関わって文化・芸術に関する取組を進められていると思うが、横断的な連絡会議は行っているのか。 |
| 事務局 | 年度はじめに、関係課に文化・芸術に関する取組を照会し、その結果等を文化・芸術関係部署からなる「大分市文化・芸術庁内まちづくり検討会議」にて、その取組の共有や連携について、横ぐしをさして進めている。 |
| 委員 | 文化と観光は今後密接に絡んでくる分野になるため、関係部署への周知徹底を引き続き徹底していただきたい。 |
| 委員長 | 第3次計画の植物のイメージ図は、市民にもわかりやすくまとめられていると思う。 総合計画との整合性など、全体を通じて比較的わかりやすくまとめられているのではないかとと思われる。 |
| 委員 | 計画の骨子を見て、アートマネジメントやアートディレクター、プロデューサーといった一般の事業と文化・芸術をつなぐ人材やその活躍の場が今後重要になってくるので、若い人材の発掘も含めて注視していただきたい。 |
| 委員 | 市の事業では、美術館の館長や専門の市の職員が中心となっていて行っていることが多いが、若い人材が育ち、文化・芸術のディレクションに挑戦する中で、良い人材が大分市に来てもらえたりする可能性もある。 |
| 委員長 | デザインの世界でも、コピーライターがアートディレクターになったり、デザイナーがアートディレクターになることもあるので、アート作家の人がディレクションもできるように育成していくことも大事かもしれない。 |

その他

■ 事務局から連絡事項

- (1) 冊子デザイン作成者の選定について
- (2) 第3回策定委員会の開催について